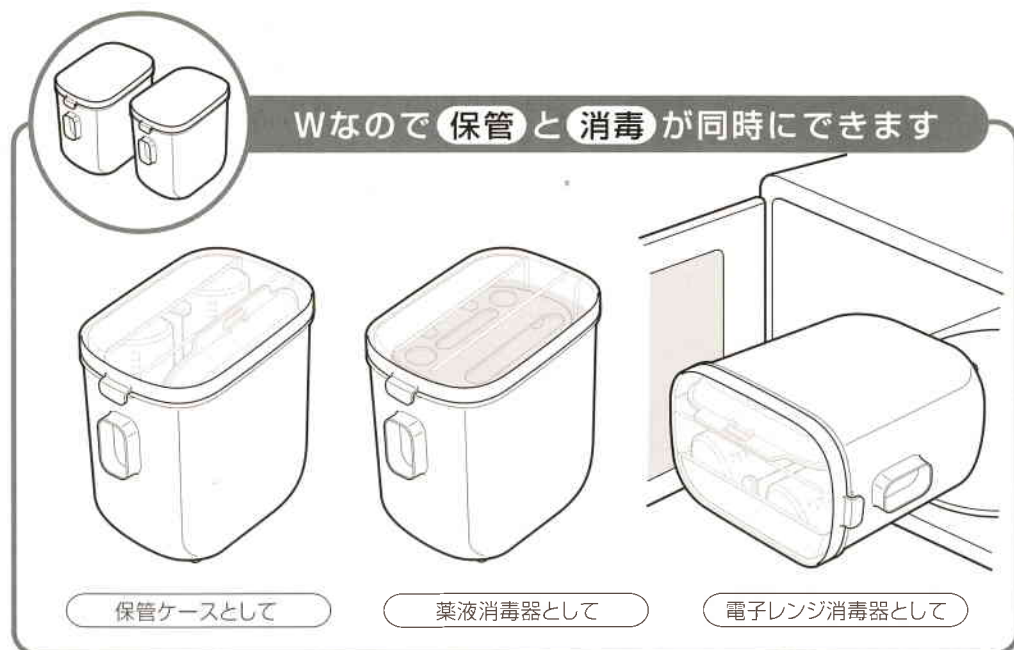


哺乳びん・乳首専用
コンビ 電子レンジ消毒&薬液消毒器

Wで消毒じょ～ず

取扱説明書

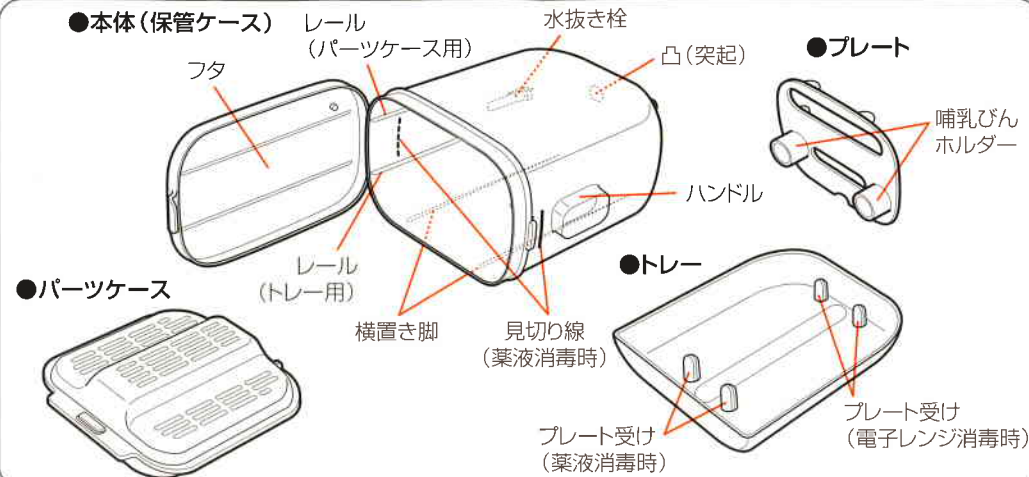


ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書は大切に保管してください。

もくじ

各部のなまえ	1	仕様	3
製品の概要	1	お手入れ	3
製品の特徴	1	ご使用方法	4～7
対応できる電子レンジおよび庫内寸法		電子レンジで消毒する	4
	1	薬液で消毒する	6
安全のために必ずお守りください	2～3	保管する	7

各部のなまえ

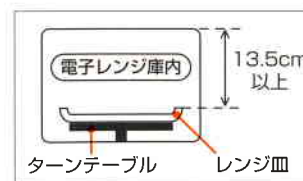


製品の概要

哺乳びん・乳首専用の電子レンジ消毒器&薬液消毒器です。また、哺乳びん・乳首を電子レンジで加熱消毒した後、そのままの状態でも保管ケースとしても使用できます。

製品の特徴

- 電子レンジ消毒と保管が同時にできる消毒・保管ケースです。
- 大口径哺乳びんが、2本ずつ4本収納できます。※びんの大きさによっては2本ずつ入らない場合があります。
- 保管ケースがまるごと消毒できるので衛生的です。
- 電子レンジ消毒は、一般家庭用電子レンジでわずか5分。消毒後はそのまま保管できます。
- 乳首・キャップ・フードなどがセットできる専用パーツケース付きで、かさばりません。
- 薬液消毒にも使用できます。
- ※薬液消毒をご使用の場合、各製品の用法・用量・使用上の注意をよくお読みになり、各製品の説明にしたがってご使用ください。
- 部品の取りはずしができ、洗いやすく衛生的です。



●対応できる電子レンジおよび庫内寸法（加熱室有効寸法）

- ・幅27.0cm以上×奥行27.0cm以上×高さ13.5cm以上（レンジの皿から天面までの寸法）
- ※電子レンジにより庫内に凸部がある製品がありますので、ご注意ください。
- ・フラットタイプの電子レンジにも使用できます。

コンビ株式会社

製品にお気付きの点がございましたら、コンシューマープラザ(Customer Service Center)までご連絡ください。

コンシューマープラザ(Customer Service Center)

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田271

TEL: (048) 797-1000 FAX: (048) 798-6109

〈ホームページ上でのお問い合わせ〉 http://www.combi.co.jp/soudan/faq_baby.htm

インターネット上に育児コミュニティを開設しています

コンビの育児応援サイト・コンビタウン

<http://www.combibaby.com>

安全にお使いいただくために

製品を使用する上でご理解いただきたい「警告」および「注意」事項を記載しています。
製品を正しく安全にお使いいただき、「危害」や「損害」を未然に防止するためのものです。ここに記載した内容を無視した場合、重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。

⚠ 警告

電子レンジ使用時のやけどについて

- 傾けて水抜き栓を開けないでください。（内部に残った熱湯がこぼれ、やけどをするおそれがあります。）
- 水抜き栓を開けたまま使用しないでください。（本体を取り出すときに、水抜き栓から熱湯が出て、やけどをするおそれがあります。）
- 加熱直後はお子さまを近づけないでください。（内部に残った熱湯がこぼれ、やけどをするおそれがあります。）
- 加熱直後は取り出さないでください。（高温になっ

ています。内部に熱湯が残っています。蒸気が出る場合があります。フタの周囲から湯滴が出る場合があります。）

- ※本体が冷めるまで、電子レンジ庫内に置いてから取り出してください。
- 電子レンジ庫内の壁面は、電子レンジ使用後、熱くなっている場合があります。出し入れの際、やけどをしないよう十分にご注意ください。
- 本体を電子レンジから取り出す際は、フタ側を下げないように取り出してください。

⚠ 注意

電子レンジの使用について

- ご使用の前に、電子レンジ庫内が冷めていることを確認してください。
- ※必ず電子レンジ機能のみで使用してください。オープン・トースター・グリル・オート機能での加熱は絶対におやめください。（本体の変形や電子レンジの破損の原因になります。）
- 水の量が60mlよりも少ない状態や、空の状態では絶対に使用しないでください。（本体の変形や電子レンジの破損の原因になります。）
- ※水の量が多すぎると水滴が多くなるなどやけどをするおそれがありますので、ご注意ください。
- 5分以上加熱しないでください。（本体の変形や電子レンジの破損の原因になります。）
- 哺乳びん・乳首・キャップ・フードなどはセットする前にきれいに洗ってください。（汚れた状態で消毒すると、溶けたり変形する原因になります。）
- 各部品とも油分が残らないようにていねいに洗ってください。（汚れた状態で消毒すると、溶けたり変形する原因になります。）
- 汚れた電子レンジ皿にのせないでください。（汚れがついている部分が高温になるため、溶けたり変形する原因になります。）
- ターンテーブルまたは、金属製の電子レンジ皿の上に直接のせないでください。（本体が溶ける原因になります。電子レンジ専用皿がない場合は、陶器製で無地の皿をご使用ください。）
- ターンテーブル付きの電子レンジは、必ずターンテーブルが回転する状態で使用してください。（回転しない場合、溶けたり変形する原因になります。）
- 一般家庭用電子レンジ（高周波出力500～700W）の範囲内でご使用ください。（範囲外で使用すると、溶けたり変形する原因になります。）
- 加熱する前に電子レンジの取り扱い方法を再確認してください。

⚠ 注意

薬液の使用について

- 薬液消毒の各製品にある用法・用量・使用上の注意をよくお読みになり、各製品の説明にしたがってご使用ください。
- ※ご不明の場合は、弊社コンシューマープラザまでお問い合わせください。
- 消毒溶液※1の入った本体は直射日光に当たる場所に置かないでください。（消毒効果が低下します。）
- 消毒する哺乳びん、乳首、キャップ、フードなどの部品が必ず消毒溶液に完全に浸かるようにしてください。（浸かっていない部分は消毒されません。）
- おしゃぶりを消毒する際、先端部分に消毒溶液が入ることがあります。その際は、ゴムの部分を清潔な指で押し、消毒溶液を出し切ってからご使用ください。
- 天然ゴム製品を消毒溶液に浸けないでください。

- 金属製品を消毒溶液に浸けないでください。変色・変質やさびるなどの原因になります。（消毒ばさみを使用する場合は、薬液対応の消毒ばさみをご使用ください。）
- メラミン食器を消毒溶液に浸けないでください。
- 薬液消毒をする製品によっては、印刷物（文字・絵）や材質などが変色・変質する場合がありますので、ご注意ください。
- 薬液および消毒溶液は衣類などに付くと脱色・変色のおそれがあります。消毒溶液が飛びはねないように注意してご使用ください。
- 薬液消毒の際は縦置きにしてご使用ください。消毒溶液の入った状態で横置きにすると中の消毒溶液がこぼれますので絶対にしないでください。本体を移動する際は、重くなっていますのでご注意ください。

※1 消毒溶液＝薬液を入れて作った溶液

⚠ 注意

その他

- 衛生管理のため、使用前には柔らかいスポンジに中性洗剤を含ませて製品をよく洗浄し、水またはお湯でていねいにすすいでください。

- 火のそばに置かないでください。
- たわし・磨き粉などで磨かないでください。（傷が付くことがあります。）

仕 様

サイズ

幅21.9cm×奥行13.3cm×高さ21.3cm

	原料樹脂	耐熱温度
本体	ポリプロピレン	140℃
トレイ	ポリプロピレン	140℃
フタ	ポリプロピレン	140℃
プレート	ポリプロピレン	140℃
パーツケース	ポリプロピレン	140℃
水抜き栓	エラストマー	140℃

お手入れ

- 衛生管理のため、使用前には柔らかいスポンジに中性洗剤を含ませて製品をよく洗浄し、水またはお湯でていねいにすすいでください。
- 水切りをこまめに行いましょう。

⚠ 注意

- たわし・磨き粉などで磨かないでください。（傷がつきます。）
- 各部品とも油分が残らないようにていねいに洗ってください。（汚れた状態で消毒すると、溶けたり変形する原因になります。）



使用方法

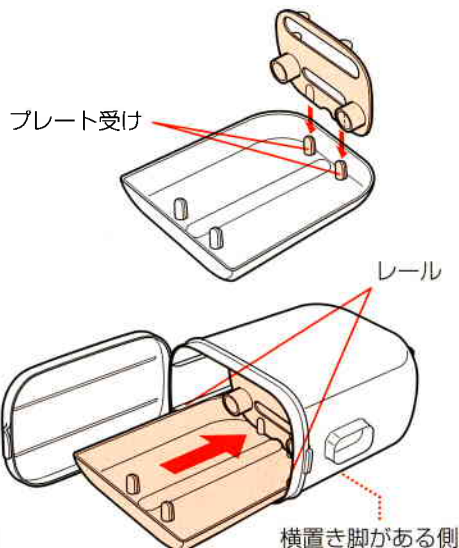
電子レンジで消毒する

⚠ 注意

- 本体を電子レンジに入れるときは、必ず横置き脚を下側にしてください。そのとき、トレーが上側になる場合にはトレーとパーツケースが逆にセットされているおそれがありますので、もう1度確認してください。
- 電子レンジで加熱消毒を行うときは、必ず水60mlを入れてください。水が60mlより少ない状態や、空の状態では使用しないでください。本体の変形や、電子レンジの破損の原因になります。

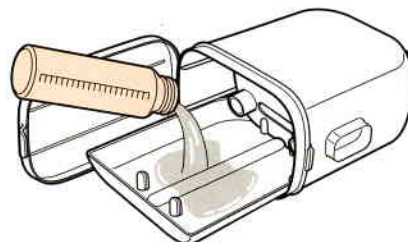
1 トレーにプレートセットし、本体にセットする。

- 本体を横置き脚を下側に横にねかせます。
 - トレーにプレートを差し込み、本体下側にあるレールの下に入れます。
- ※ トレーが本体よりも少し出ていると哺乳びんがセットしやすくなります。

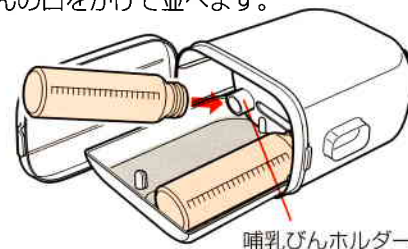


2 トレーに水60mlを入れ、哺乳びんを置く。

※ 哺乳びんの目盛りを使うと便利に計れます。



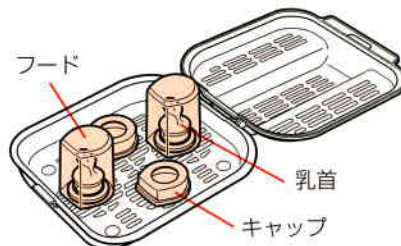
プレートの哺乳びんホルダーに哺乳びんの口をかけて並べます。



3 哺乳びんをセットしたら、トレーを本体の奥に止まるまで差し込む。

4 パーツケースに哺乳びんからはずしたキャップ・乳首・フードを入れ、フタを閉じる。

高さのあるキャップ・乳首は、図のようにパーツケースの中央に重ねて置きます。

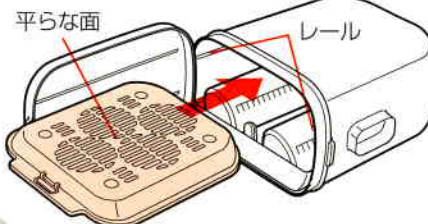


⚠ 注意

哺乳びん・乳首・キャップ・フードなどはセットする前にきれいに洗ってください。(汚れた状態で消毒すると、溶けたり変形する原因になります。)

5 パーツケースを、本体に差し込む。

パーツケースの平らな面を上にして、本体両側のレールに乗せて差し込みます。



6 本体のフタを閉じ、水抜き栓を閉じる

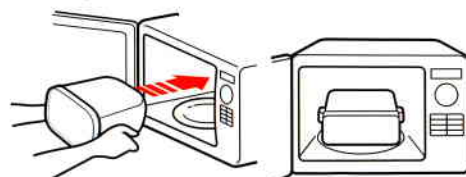


⚠ 注意

- 水抜き栓を開けたまま使用しないでください。(本体を取り出すときに、水抜き栓から熱湯が出て、やけどをするおそれがあります。)
- フタがスムーズに閉まらない場合は、トレーとパーツケースが逆にセットされているおそれがありますので、もう1度ご確認ください。

7 電子レンジに入れる。

- ① 図のようにハンドルを持って電子レンジまで運ぶ。
- ② 電子レンジ皿の中央にのせる。
このとき、フタ側を下げないように電子レンジの中に入れてください。



※ フラットタイプの電子レンジにも使用できます。

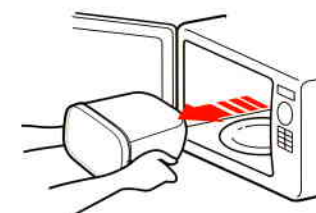
8 電子レンジ機能で5分間加熱する。

⚠ 注意

- 必ず電子レンジ機能だけが働く方法で加熱してください。
- ターンテーブル付きの電子レンジは、スタート直後ターンテーブルが回転しているか確認してください。

9 本体が冷めたら、電子レンジから取り出す。

- ※ 取り出す前に、本体が充分冷めていることを確認してください。
- ※ 電子レンジから取り出す際は、フタ側を下げないように取り出してください。



⚠ 警告

加熱直後は取り出さないでください。(高温になっています。内部に熱湯が残っています。蒸気が出る場合があります。また、フタの周囲から湯滴が出る場合があります。)

10 本体から残った水を抜く。

水抜き栓を開け、本体を傾けて水を抜きます。



使用方法

△
注意

- 薬液消毒の使用に際しては、各製品の用法・用量・使用上の注意をよくお読みになり、各製品の説明にしたがってご使用ください。
- 消毒を正しくおこなうために水の量と薬液の量は正確に入れてください。
- 直射日光を避けて保管してください。
- 哺乳びん・乳首・キャップ・フードは消毒する前に野菜用洗剤などでよく洗ってください。
- おしゃぶりを消毒する際、先端部分に消毒溶液が入ることがあります。その際は、ゴムの部分を

清潔な指で押し、消毒溶液を出し切ってからご使用ください。

- 天然ゴム製品を消毒溶液に浸けないでください。
- 消毒溶液が飛び散らないようにゆっくりと哺乳びんを浸けてください。衣服などに消毒溶液が付くと脱色・変色することがあります。
- お子さまの近くでは危険ですので絶対に行わないでください。
- お子さまの手の届かない所に保管してください。

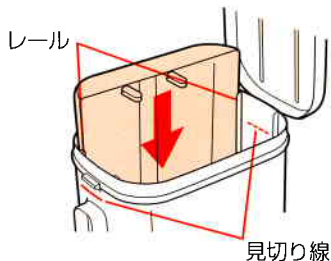
- 哺乳びんからキャップ・乳首・フードをはずします。
- 薬液消毒では、パーツケースは使用しません。

- 1** 本体を立てて、トレーを横置き脚のある側に差し込む。



横置き脚

トレーがレールの外側になるように差し込みます。



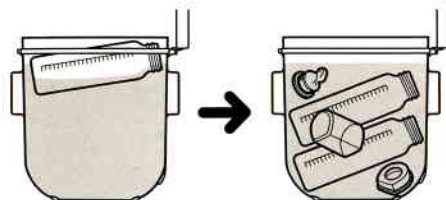
見切り線

- 2** 本体のハンドル上にある見切り線で水(3.4L)を入れ、薬液を入れて消毒溶液を作る。

※薬液量は各製品の用法・用量・使用上の注意をよくお読みになり、各製品の説明にしたがってご使用ください。

- 3** 哺乳びんの口を上にして、気泡が入らないようにゆっくりとねかせるようにして消毒溶液に浸す。

キャップ・乳首・フードは残りのスペースに気泡が入らないように浸します。



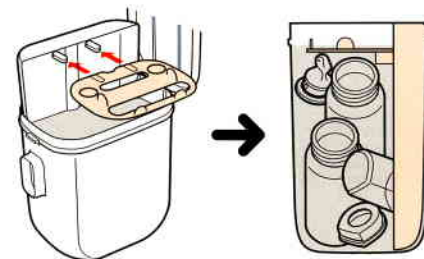
△
注意
消毒溶液が飛び散らないように注意してください。衣服に付くと脱色・変色することがあります。

薬液で消毒する

- 4** トレーを少し本体より上に出し、プレートがプレート受けに差し込む。

※プレートは哺乳びんホルダーを下側にします。

キャップ・乳首・フードなどの浮きをプレートが抑え、完全に消毒溶液に浸します。



△
注意
哺乳びん・キャップ・乳首・フードなどが消毒溶液に完全に浸かっているか確認してください。

- 5** 本体のフタを閉じる。
定められた時間、消毒溶液に浸しておだけで消毒できます。

- 6** 調乳の直前に手をよく洗い、消毒溶液の中から哺乳びんなどを取り出す。

※消毒溶液から取り出したあと、すぐに必要はありません。臭いなどが気になるようでしたら水道水ですすいでください。

※哺乳びんなどすべてを取り出した後、本体に残った消毒溶液はシンクなどに流してください。

※薬液消毒対応の消毒ばさみをご使用の場合は、消毒ばさみの使用方法をよく読んでお使いください。

△
注意
消毒溶液が飛び散らないように注意してください。衣服に付くと脱色・変色することがあります。
消毒ばさみを使用して哺乳びんを取り出した後、必ず哺乳びんを手に持ちかえてから哺乳びんに残った消毒溶液を出してください。

保管する

電子レンジ加熱消毒後24時間以内は衛生的な状態で保管できます。

保管の際、哺乳びんの中に水滴が残ったままの状態でもご心配なくご使用になれます。縦置き、横置きどちらでも保管できます。必ずフタをして保管してください。

△
注意
電子レンジ加熱消毒後、24時間を超えて保管した場合は、使用方法にしたがって再度電子レンジ加熱消毒をしてください。

